

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号：	2016-2-058
倫理審査（初回審査）	西暦2017年3月17日
研究課題名	声帯ポリープ患者におけるペンドリンおよびペリオスチンの果たす役割に関する検討
研究の対象	20歳以上80歳未満で、声帯ポリープと診断された、もしくは声帯ポリープでない理由で喉頭を摘出する手術を終えられた方
研究の目的・方法	【目的】 声帯ポリープ患者におけるペリオスチン、ペンドリン、グルココルチコイド受容体および EETosis の蛋白発現の発現について研究することから、新たな治療法を提示できるように検討して参ります。
	【方法】 声帯ポリープもしくは喉頭腫瘍もしくは喉頭以外の疾患で喉頭摘出した組織からペンドリン、グルココルチコイド受容体および EETosis の蛋白発現を調べます。また、手術前の血液が残っていた場合、ペリオスチンの濃度を測ります。
	【研究期間】 倫理委員会承認日 ～ 西暦2022年2月28日
調査データ該当期間	西暦1991年1月1日 ～ 西暦2022年2月28日
研究に用いる試料・情報の種類	試料：血液、喉頭組織（組織検体） 情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、運動習慣、罹病期間、アレルギー性疾患（アレルギー性鼻炎、気管支喘息、アトピー性皮膚炎）の治療状況、高血圧・糖尿病その他既往歴等、血液検査結果（ペリオスチン濃度）、組織検体検査結果（ペンドリン、グルココルチコイド受容体および EETosis の発現）
外部への試料・情報の提供	研究責任者もしくはそれに代わる者が、適切に匿名化番号対応表の保管・管理を行います。
研究組織	東北大学大学院分子病理学分野 堀井 明、齋木 由利子 東北大学大学院耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 小川 武則、東 賢二郎、石井 亮、香取 幸夫、川瀬 哲明 東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科 加藤 健吾、中目 亜矢子、大越 明

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 住所：仙台市宮城野区福室1丁目12-1 電話：022-259-1221(代) 研究責任者：耳鼻咽喉科 太田 伸男</p>
----------------	--

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合